

*U*niversal

*W*ork

「調べる目的はきまっている」

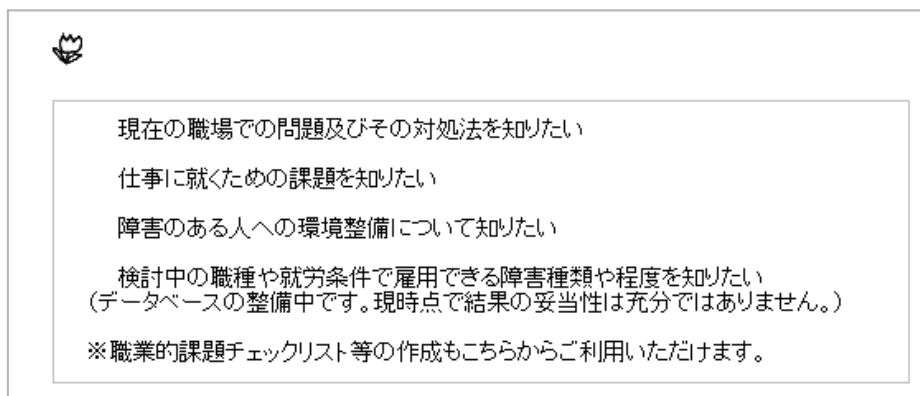
*D*ata

という方へ

*B*ase

職業的課題及びその対処、支援等について調べたい、または職業的課題のチェックリストを作成したい、といった場合、こちらの検索をご利用ください。

ユーザーの属性や状況に応じて4つの検索が用意されています。



① 「現在の職場での問題及び対処法を知りたい」 → [20 ページ](#)

現在就業中の障害のある人について、現在の職場での就業上の課題を明確化し、その課題に対する支援策を検索します。

② 「仕事に就くための課題を知りたい」 → [32 ページ](#)

障害のある人が、ある職種に就いた場合にどのような課題が起こりうるのかを検索します。おもに、これから就職を目指す障害のある人向けのメニューです。

③ 「障害のある人への環境整備について知りたい」 → [35 ページ](#)

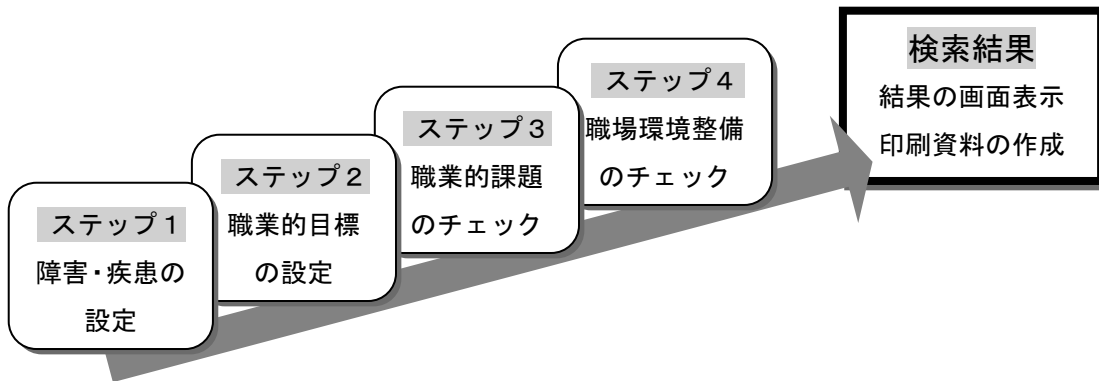
障害のある人が、ある職種に就いた場合に、一般的にどのような環境整備が必要とされるのかを検索します。おもに、これから障害のある人の雇用を検討しようという職場関係者向けのメニューです。

④ 「検討中の職種や就労条件で雇用できる障害種類や程度を知りたい」 → [38 ページ](#)

就労条件・職種と障害・疾患とのマッチングから、就業の可能性を支援の負担感を指標に検索します。おもに、検討中の職種や就労条件で雇用できる障害者の障害種類や程度を予め知っておきたいという職場関係者向けのメニューです。(※データ整備中)

①現在の職場での問題及び対処法を知りたい

検索は以下のような手順で進みます。



ステップ1 障害・疾患情報の設定

A. 検索方法の選択

障害・疾患名を検索する方法を選択します。

【障害・疾患分類から選択】を選択して、**次へ>>**ボタンをクリックしてください。

検索方法選択画面のスクリーンショット。左側のメニューには「障害・疾患の設定」が選択されている。右側のメインエリアには「障害・疾患 検索方法選択」とあり、2つのラジオボタンがある。最初のラジオボタン「障害・疾患分類から選択」が選択されている。その下には「キーワード検索 一覧表示」と「キーワード検索 分類表示」のオプションがある。さらに「※キーワード検索を選択した場合は、キーワードを指定してください。」という注釈と「キーワード:」の入力欄、そして「障害情報の「説明」を全文検索の対象に含める」というチェックボックスがある。

B. 障害・疾患名の選択

大分類から選択：大分類の中から障害・疾患名を選択してください。

選択が完了したら、**次へ>>**をクリックしてください。

障害・疾患 大分類選択

重複障害の場合は、該当のものを複数選択してください。

1.身体障害
 視覚障害 聴覚障害 平衡機能障害 音声、言語、そしゃく機能障害 上肢障害
 下肢障害 体幹機能障害 脳病変による運動機能障害 心臓機能障害 じん臓機能障害
 呼吸器機能障害 ぼうこう又は直腸の機能障害 小腸機能障害 HIVによる免疫機能障害

2.知的障害
 重度知的障害 中程度知的障害 軽度知的障害

3.精神障害
 統合失調症 そううつ病 てんかん その他の精神障害

4.その他の障害
 高次脳機能障害 難病 自閉症 学習障害 加齢による機能変化 その他

中分類から選択：中分類の中から障害・疾患名を選択してください。

選択が完了したら、**次へ>>**をクリックして下さい。

精神障害->統合失調症

選択	疾患障害名	説明
<input checked="" type="checkbox"/>	精神障害(てんかん除く)	統合失調症、気分障害、不安障害 公衆衛生局局長報告書によれば、精神障害とは思考、感情、行動を損い、患者の生産性や対人関係を築く能力を害する状態として定義されますこの報告では精神病という用語を、あらゆる精神的不調を集合的に指すものとして用いています。世界保健機関と世界銀行の協賛による画期的な「全世界における疾病負担」の研究によれば、5歳以上の患者に見られる主要な機能障害病10のうち4つは精神障害であるということです。アメリカをはじめとする先進国では、大うつ病が頻繁に見られます。躁鬱病、統合失調症、強迫性障害なども、先進国でのランキングで上位に挙げられています。(JANホームページより引用)
<input type="checkbox"/>	精神障害	統合失調病、躁うつ病、不安神経症、てんかん、等の総称。 公衆衛生局局長報告書によれば、精神障害とは思考、感情、行動を損い、患者の生産性や対人関係を築く能力を害する状態として定義されますこの報告では精神病という用語を、あらゆる精神的不調を集合的に指すものとして用いています。世界保健機関と世界銀行の協賛による画期的な「全世界における疾病負担」の研究によれば、5歳以上の患者に見られる主要な機能障害病10のうち4つは精神障害であるということです。アメリカをはじめとする先進国では、大うつ病が頻繁に見られます。躁鬱病、統合失調症、強迫性障害なども、先進国でのランキングで上位に挙げられています。

詳細分類から選択：詳細分類の中から該当する症状や程度を選択してください。選択が完了したら、**次へ>>**をクリックしてください。

精神障害(てんかん除く)

選択	障害・疾患名	詳細分類Ⅰ	詳細分類Ⅱ	説明
<input checked="" type="checkbox"/>	気分障害(詳細診断不明)			気分障害は、うつ病性障害("単極性うつ病")、双極性障害、及び、一般身体疾患による気分障害及び物質誘発性気分障害に分けられる。
<input type="checkbox"/>	不安障害(詳細診断不明)			パニック障害、恐怖症、ストレス障害

C. 選択結果の確認

選択結果を確認して、**次へ>>**をクリックしてください。

障害・疾患 選択結果	
気分障害(詳細診断不明)	
医学的情報	
英語名	Mood Disorder
略称	
日本の患者数	
程度判定基準の有無	
病気の内容	優勢な症状として気分の障害をもつ疾患。うつ病性障害(“単極性うつ病”)、双極性障害、および病因に基づいた2つの障害－一般身体疾患による気分障害および物質誘発性気分障害に分けられる。
病因	うつ病の主たる原因はストレスです。 双極性障害の主たる原因は、遺伝的な体質により、セロトニンなどの神経伝達物質に対する過敏性があり、そのために、これらの神経伝達が不安定になることだと考えられます。ただし、遺伝病とは異なり、こうした体質を持っていても病気になるとは限らないし、むしろこの体質には良い面もあるかも知れません。ストレスは発症のきっかけにはなりますが、直接の原因ではありません。(躁うつ病のホームページより引用)
性差	
発病年齢	
予後	うつ病の経過は人によってさまざまです。一生に一度きりで2度とならない人もいるし、何度も繰り返す人もいます。途中から躁状態がでてきて双極性障害になる人もいます。 双極性障害には予防薬があるので、これをしっかりとめばたいいてい再発は防げるか再発しても軽くすみます。しかし、一生薬を飲むのは並大抵のことではなく、ほとんどの場合薬をやめてしまい、再発します。(躁うつ病のホームページより引用)
生存率	
入院の必要	
就労の条件	
リンク	http://square.umin.ac.jp/tadafumi/MoodDisorder.html
詳細情報	
説明	気分障害は、うつ病性障害(“単極性うつ病”)、双極性障害、及び、一般身体疾患による気分障害及び物質誘発性気分障害に分けられる。

※障害・疾患は複数選択できますので、複数の障害が合併している場合などは、障害・疾患の選択の段階で複数選択することが可能です。複数選択されている場合、右上に一覧が表示されますので、表示の切り替えは**表示する**ボタンで行ってください。

※ここでは基本的な検索方法の説明という目的で、【障害・疾患分類から選択】の説明のみとさせていただきます。他の検索方法に関しましては、『細かくいろいろ調べたい』の障害・疾患情報検索をご参考ください。

ステップ2 職業的目標の設定

A. 就労条件の選択

就労条件を1つ選択して、

次へ>> ボタンをクリックしてください

就労条件の設定

- 一般的就労条件
- 在宅勤務
- 短時間勤務
- 福祉的就労

B. 職種の検索方法の選択

職種名を選択する方法を選択します。

【日本の職業分類から選択】を選択して、**次へ>>** ボタンをクリックしてください。

<<戻る 次へ>>

【障害・疾患の設定】 ←

- 1 障害検索方法選択
- 2 キーワード検索結果
- 3 選択結果の確認

【職業的目標の設定】 ←

- 1 就労条件
- 2 職種検索方法選択
- 3 _____
- 4 選択結果の確認

【職業的課題】

職種 検索方法選択

- 日本の職業分類から選択
- 日本の職業分類キーワード検索 一覧表示
- 日本の職業分類キーワード検索 分類表示
- 米国標準職業分類から選択
- 米国標準職業分類キーワード検索 一覧表示
- 米国標準職業分類キーワード検索 分類表示

※ キーワード検索を選択した場合は、キーワードを指定してください。

キーワード:

職業情報の「説明」を全文検索の対象に含める

<<戻る 次へ>>

C. 職種名の選択

大分類から選択：大分類の中から職業分類名を選択してください。

選択が完了したら、**次へ>>**をクリックしてください。

選択	職業分類名
<input type="checkbox"/>	専門的・技術的職業
<input type="checkbox"/>	管理的職業
<input type="checkbox"/>	事務的職業
<input checked="" type="checkbox"/>	販売の職業
<input checked="" type="checkbox"/>	サービスの職業
<input type="checkbox"/>	保安の職業
<input type="checkbox"/>	農林漁業の職業
<input type="checkbox"/>	運輸・通信の職業
<input type="checkbox"/>	製造・製作の職業
<input type="checkbox"/>	定置機関・建設機械運転、電気作業の職業
<input type="checkbox"/>	採掘・建設・労務の職業

中分類から選択：中分類の中から該当する職業分類名を選択してください。選択が完了したら**次へ>>**をクリックして下さい。

選択	職業分類名
販売の職業	
<input checked="" type="checkbox"/>	商品販売の職業
<input type="checkbox"/>	販売類似の職業
サービスの職業	
選択	職業分類名
<input type="checkbox"/>	家庭生活支援サービスの職業
<input type="checkbox"/>	生活衛生サービスの職業
<input type="checkbox"/>	飲食物調理の職業
<input type="checkbox"/>	接客・給仕の職業
<input type="checkbox"/>	居住施設・ビル等の管理の職業
<input type="checkbox"/>	その他のサービスの職業

詳細分類の選択：該当する職種名を選択してください。

選択が終了したら、**次へ>>**をクリックしてください。

日本の職業分類 小分類選択

JJWボタンをクリックすると「私の仕事館ジョブジョブワールド」の職業解説が見ることができます。

商品販売の職業

選択	職業名	説明
<input checked="" type="checkbox"/>	食肉店店員 JJW	問屋から、牛・豚・鶏肉を仕入れ、調理しやすいように、切り分けて販売するのが、食肉店店員の仕事です。
<input type="checkbox"/>	鮮魚店店員 JJW	卸売市場で仕入れた、さまざまな魚類や、貝・カニ・エビ・海藻類、あるいはカマボコなどの水産加工品を、切り身やパック詰めなど、消費者向けの小分けにして販売するのが、鮮魚店店員の仕事です。
<input type="checkbox"/>	乾物小売店主 JJW	説明なし
<input type="checkbox"/>	青物店店員 JJW	新鮮で栄養豊かな野菜を、卸売市場や産地から仕入れて、消費者に販売するのが、青物店店員の仕事です。
<input type="checkbox"/>	果物店店員 JJW	私たちの生活に欠かすことのできない新鮮な果物。季節感あふれる果物を、市場や産地から仕入れて販売するのが果物店店員の仕事です。
<input type="checkbox"/>	米穀店店員 JJW	日本の伝統的な主食の米を、店頭で、あるいは配達して、販売するのが米穀(べいこく)店店員の仕事です。多くの米穀店は、米の卸売り会社を通じて、いろいろな産地や品種の米を、玄米(げんまい)の状態です。米穀店店員は、玄米を精米機にかけ、玄米の表面のヌカを落として白米にします。
<input type="checkbox"/>	茶小売店主・	茶の小売店には、日本茶と共にさまざまな茶を扱う店と、紅茶やハーブティー

D. O*NET 対応職種の選択

一つ前の手順で選択した職種について、このデータベースに登録されている職業情報の中から、関連する職種が表示されますので、最も適切なもの1つを選択して、**次へ>>**をクリックしてください。

日本の職業分類 職種選択

「食肉店店員」に、対応するO*NETの職種は次のとおりです。

- 現場の小売販売員監督・管理者
- 小売販売員
- 精肉作業員
- 肉・鶏・魚の切り分け作業員
- と畜業者・食肉加工作業員

E. 選択結果の確認

選択結果を確認して、[次へ>>](#)をクリックしてください。

職種 選択結果の確認

[職業名] 小売販売員

[説明]
家具、自動車、電化製品、衣料品などを小売店で販売する。

[この仕事の難しさの目安]
通常、高校卒が必要で、場合によっては短大か大学卒が必要な場合もあります。仕事に就いてからも、一人前になるには、通常、ベテランの従業員と一緒に数ヶ月から1年間働くことが必要です。職業訓練や実習が必要な場合もあります。特別なスキル、知識、経験は通常は必要ありませんが、似たような仕事に就いた経験があれば役に立つことがあります。

[この仕事の興味分野]	[この仕事に必要な知識]
	顧客・対人サービス 営業とマーケティング 管理と経営 教育・訓練の知識 数学 英語(自国語)

[職務要件]

職務要件	要求レベル
	標準 ▼
技能習得や頭脳労働	■■■■■
仕事上の個別課題を遂行	■■■■■■
コミュニケーション	■■■■■
体を使ったり移動すること	■■■■■
対人関係	■■■■■

※ここでは基本的な検索方法の説明という目的で、日本の職業分類の【分類表から選択】についてのみの説明とさせていただきます。他の検索方法に関しましては、『細かくいろいろ調べたい』の職務要件検索をご参考ください。

ステップ3 職業的課題のチェック

個別の状況に合わせて、問題のある職業上の課題を選択してください。
 選択が終了したら、**次へ>>** ボタンをクリックしてください。

職業的課題チェックリスト

現在、解決したい職業上の課題は何ですか？
 以下に記載した表の「問題」欄の該当する項目をチェックしてください。

職業的活動課題

問題	課題	説明
<input type="checkbox"/>	学習と知識の応用 ICF	学習、学習した知識の応用、思考、問題解決、意思決定
<input type="checkbox"/>	技能の習得 ICF	技能の習得を開始し、遂行するために、統合された一連の行為や課題について、基本的あるいは複雑な能力を発達させること。例えば、道具を扱うこと、チェスなどのゲームで遊ぶこと。
<input type="checkbox"/>	基礎的学習(詳細不明) ICF	
<input type="checkbox"/>	思考 ICF	目標に向けた、あるいは目標をもたない概念や観念、イメージを、一人であるいは他人と一緒に形成し操作すること。例えば、小説の創作、定理の証明、思い巡らすこと、ブレインストーミング、沈思、熟考、思索、反省。
<input type="checkbox"/>	本、説明書、新聞等の情報を読むこと ICF	一般的な知識あるいは特定の情報を得る目的で、書かれた言語(例:文字や点字で表記された本、使用説明書、新聞)の理解や解釈といった活動を遂行すること。
<input type="checkbox"/>	文や文章を書くこと ICF	情報を伝えるために記号や言語を用いたり、新たに生み出すこと。例えば、出来事や概念の記録を書くこと、手紙の下書きをする。

ステップ4 職場環境整備のチェック

現在整備済みの環境整備を選択してください(該当項目のチェックボックスをクリック)。選択が終了したら、**次へ>>** ボタンをクリックしてください。

職場環境チェックリスト

現在、職場や地域で次のような環境整備や配慮がありますか？
 以下に記載した表の「整備」欄の該当する項目を選んでください。

職場環境整備

整備	環境名	説明
<input type="checkbox"/>	職場環境・適応状態の継続的向上プログラム ICF	
<input type="checkbox"/>	対話・声かけ ICF	従業員から積極的に対話を心がけたり、声かけをするようにしている
<input type="checkbox"/>	ファックス・メールでの連絡 ICF	一般機器:ファックス、電子メールの使用
<input type="checkbox"/>	職場ルールの指導 ICF	
<input type="checkbox"/>	生活全般に関する専任の相談員 ICF	専任の相談担当者を配置した
<input type="checkbox"/>	作業・職務の簡易・快適化 ICF	作業や職務内容を簡易化した
<input type="checkbox"/>	コミュニケーション用の支援的な生産品と用具(福祉用具) ICF	情報伝達を支援する装置、生産品、用具であって、改造や特別設計がなされたもの。例えば、特殊な視覚器具、電気光学的器具、特殊な書字用具、描画用または手書き用の用具、信号システム、特殊なコンピュータのソフトウェアやハードウェア、人工内耳、補聴器、学習用FM補聴器、人工声帯、コミュニケーションボード、めがね、コンタクトレンズ。
<input type="checkbox"/>	食事、運動、休養などの支援 ICF	食事、運動、休養など生活習慣の指導を行っている

検索結果

検索結果の画面表示

ステップ1～4で設定した条件に関する支援方法が検索されます。

一覧の【選択】欄にチェックを入れると、その支援方法が選択され、印刷資料に反映されますので、適切な支援方法を選択してください。

印刷資料の作成 トップ ヘルプ

課題毎の支援の検討

以下は、「職業的課題チェックリスト」でチェックされた課題への支援の一覧です。
適切な支援を選択して、「個別就労支援 総合計画書」印刷資料を作成してください。

[環]:環境側の整備 [個]:個人側の整備 [標]:標準的環境整備項目

[課題] 責任への対処

選択	支援	説明	種別	原因	整備
<input type="checkbox"/>	複雑・微妙な判断を要さない仕事をさせる	(事例報告) B社 電気コード加工・販売業 ミスのない正確な仕上がりを要求される仕事であることから、本人のペースを守り、仕事をしている。 他方、仕事のスピードについて、本人が同僚との違いを意識しないように、机を他の従業員に背を向けるような位置にして仕事ができるようにしたり、複雑なものや微妙な判断を必要とするような仕事は外すなどの工夫をしている。 また周りが必要以上に気を使わないほうが、本人にとってもよいことが分かってきたことから、同僚も無理に話し掛けたりせず、それがかえって負担をかけず居心地のよいものとしている。	[環]		
<input type="checkbox"/>	個別的に生活相談や指導を受けられる人的体制	(事例報告) 同一職場で個別的に生活相談や指導を受けられる人的体制。基礎的な日常生活能力の介助が必要。\$	[環] [標]	自己洞察	
<input type="checkbox"/>	コンピューター等の情報機器を導入する	情報を電子化することによって、情報を音声にしたり、色を変えたり、大きさを変えたりが自由にできたり、大量の情報をより効率的に処理できるようになります。様々な個別精神機能の障害のために情報処理に困難をもっている人には、情報の電子化により、多様な支援機器やソフトの導入を検討します。	[環]	個別的精神機能(詳細不明)	
<input type="checkbox"/>	障害者雇用についての管理職や職員の啓発	会社として障害者雇用への取り組み姿勢の明確化、管理職や職員の偏見や差別の解消という基本をおさえるとともに、個々の障害に必	[環]	個別的精神機能	
<input type="checkbox"/>	長時間勤務を制限する				
<input type="checkbox"/>	職業の制限や短				

印刷資料の作成 をクリックすると、Adobe Reader が起動し、検索結果をチェックリスト形式の印刷物として作成することができます。検索結果を印刷する場合は、Adobe Reader 上で【印刷】を、ファイルとして保存する場合は【上書き保存】もしくは【名前をつけて保存】を選択してください。
(Adobe Reader のダウンロード及び詳細については「Universal Work Data Base ご利用の前に」を参照ください)
Adobe Reader の画面から UWDB に戻るときは、ブラウザの【戻る】で戻ってください。

詳細 をクリックすると、その支援方法に関する詳細情報が表示されます。

次ページへ

●支援の詳細表示

🌸 課題毎の支援の検討 🌸

支援 「複雑・微妙な判断を要さない仕事をマイペースでさせる」の詳細

[支援場面]	環境整備
[環境因子名]	マイペースでの作業(e5900w43) ICF
[説明]	<p>(事例報告) B社－電気コード加工・販売業 ミスのない正確な仕上がりを要求される仕事であることから、本人のペースを守り、仕事をしている。</p> <p>他方、仕事のスピードについて、本人が同僚との違いを意識しないように、机を他の従業員に背を向けるような位置にして仕事ができるようにしたり、複雑なものや微妙な判断を必要とするような仕事は外すなどの工夫をしている。</p> <p>また周りが必要以上に気を使わないほうが、本人にとってもよいことが分かってきたことから、同僚も無理に話し掛けたりせず、それがかえって負担をかけず居心地のよいものとしている。</p>

この支援の適用

[障害・疾患種類]	精神障害(てんかん除く)(F2&F3&F4)
[機能障害]	
[活動・参加上の問題]	厳密または正確な遂行の重要性(d2400w22) ICF

この支援の情報源

[情報源]	日本障害者雇用促進協会 働く広場 No. 297
[リンク]	

▶ この支援方法に関連する社会資源を検索する

【この支援方法に関連する社会資源情報を検索する】をクリックすると、表示されている支援方法に関連した社会資源情報を検索することができます。社会資源情報の検索に関しては、『④社会資源情報の検索』を参照してください。

印刷資料

個別就労支援 総合計画書

計画作成日 年 月 日

利用者名 (男・女)	年 月 日生 (歳)
法定代理人 ()	初回受付 年 月 日
健康状態(原因疾患、障害種類・程度等)	
特記事項(受障時期、コントロール状態、生活自立度等)	
気分障害(詳細診断不明)	
参加目標	
特記事項(希望内容、進路指導、求職の状況等)	
就労条件：一般的就労条件 個別参加目標：わが国の標準的な環境整備をもとめる 職種：小売販売員	
本人の興味、適正、アピール点等(個人因子)	
職業的興味 適性 本人のアピール点	

支援内容(環境)	対象となる課題	担当者	支援スケジュール
個別的に生活相談や指導を受けられる人的体制	「自己洞察」による「結果や成果への責任」		
長時間勤務を制限する	「個別的精神機能(詳細不明)」による「一般的な課題と要求」		
何でも相談できる外部関係機関の相談員	「精神的安定性」による「対人関係におけるストレス回避」		
長時間勤務を制限する	「個別的精神機能(詳細不明)」による「一般的な課題と要求」		
家族と協力した生活管理	「個別的精神機能(詳細不明)」による「一般的な課題と要求」		

(既に整備済みの環境については、別紙1「整備済みの環境条件」を参照して下さい。)
(対象となる障害の課題については、別紙2「職業的課題チェックリスト」を参照して下さい。)
(支援内容の詳細については、別紙3「支援内容の説明」を参照して下さい。)

別紙1

整備済みの環境条件

環境整備確認日 年 月 日

1 職場環境整備

- (1) 事業所名、職場名 : 小売販売員
(2) 事業所の方針 : わが国の標準的な環境整備をもとめる

2 整備済みの地域環境整備

整備済み	項目
	職場環境・適応状態の継続的向上プログラム
レ	対話・声かけ
	ファックス・メールでの連絡
	職場ルールの指導
	生活全般に関する専任の相談員
	作業・職務の簡易・快適化サービス
	コミュニケーション用の支援的な生産品と用具(福祉用具)
レ	食事、運動、休養などの支援・指導
	外部機関の相談対応者

印刷資料（続き）

別紙2

職業的課題チェックリスト

1 職場での障害への対処の優先事項
 ここでチェックされている項目は、あなたにとっての職業的な障害対策の優先事項です。職場や地域の環境整備や職業リハビリテーションによって、これらの問題を解決していくことを、個別就労支援の目標とします。

職業的課題チェックリスト	
実際の問題状況	職業的課題
問題あり	
	学習と知識の応用 学習、学習した知識の応用、思考、問題解決、意思決定
	技能の習得 技能の習得を開始し、遂行するために、統合された一連の行為や課題について、基本的あるいは複雑な能力を発達させること。例えば、道具を扱うこと、チェスなどのゲームで遊ぶこと。
	基礎的学習（詳細不明）
	思考 目標に向けた、あるいは目標をもたない概念や観念、イメージを、一人であるいは他人と一緒に形成し操作すること。例えば、小説の創作、定理の証明、思い巡らすこと、ブレインストーミング、沈思、熟考、思索、反省。
	本、説明書、新聞等の情報を読むこと 一般的な知識あるいは特定の情報を得る目的で、書かれた言語(例：文字や点字で表記された本、使用説明書、新聞)の理解や解釈といった活動を遂行すること。
	文や文章を書くこと 情報を伝えるために記号や言語を用いたり、新たに生み出すこと。例えば、出来事や概念の記録を書くこと、手紙の下書きをすること。何かの記録を取る、報告書を作る
	問題や状況の解決法を見出すこと

別紙3

支援内容の設定

[支援内容] 個別的に生活相談や指導を受けられる人的体制

[具体的内容] (事例報告)
 同一職場で個別的に生活相談や指導を受けられる人的体制。基礎的な日常生活能力の介助が必要。\$

[疾患・障害種類]
 [機能障害] 自己洞察

[活動・参加上の問題] 結果や成果への責任

[情報源] 障害者職業総合センター 調査研究報告書 No. 21 “その他”に分類されている障害者の就業上の課題

[支援効果についてのデータ]
 [特記事項]

[支援内容] 長時間勤務を制限する

[具体的内容] 精神作業での疲労蓄積による生産低下や二次障害を防止するため、長時間勤務を制限します。残業は体調をみながらとします。必要に応じて、短時間勤務も検討します。

[疾患・障害種類]
 [機能障害] 個別的精神機能（詳細不明）

[活動・参加上の問題] 一般的な課題と要求

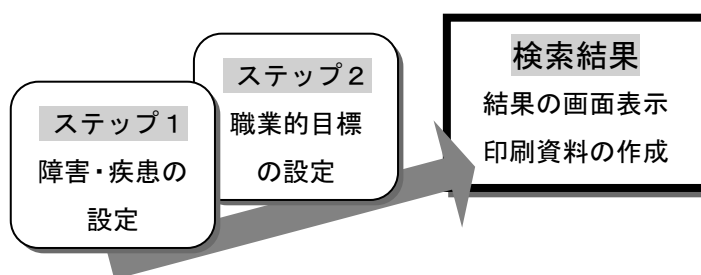
[情報源] 2000年障害者雇用事業所全国調査分析結果

[支援効果についてのデータ]
 支援を行わない場合に比べて、「個別的精神機能（詳細不明）」による「一般的な課題と要求」の問題が3.3分の1（2000年障害者雇用事業所全国調査分析結果より）

[特記事項]

②仕事に就くための課題を知りたい

検索は以下のような手順で進みます。



ステップ1 障害・疾患情報の設定

設定手順については

「①現在の職場での問題及び対処法を知りたい」のステップ1
をご参照ください。

ステップ2 職業的目標を設定

設定手順については

「①現在の職場での問題及び対処法を知りたい」のステップ2
をご参照ください。

検索結果

結果の画面表示

ステップ1、2で設定した条件に関する職業的課題が検索されます。

[印刷資料の作成](#) [トップ](#) [ヘルプ](#)

職業的課題検索結果

設定された障害・疾患
(ステップ1で設定)

【障害・疾患】
気分障害(詳細診断不明)

設定された職業的目標
(ステップ2で設定)

職種	小売販売員
就労条件	一般的就労条件
環境整備条件	わが国の標準的な環境整備をもとめる

【この仕事の難しさの目安】

通常、高校卒が必要で、場合によっては短大か大学卒が必要な場合もあります。仕事に就いてからも、一人前になるには、通常、ベテランの従業員と一緒に数ヶ月から1年間働く必要があります。職業訓練や実習が必要な場合もあります。特別なスキル、知識、経験は通常は必要ありませんが、似たような仕事に就いた経験があれば役に立つことがあります。

【この仕事の興味分野】	【この仕事に必要な知識】
	顧客・対人サービス 営業とマーケティング 管理と経営 教育・訓練の知識 数学 英語(自国語)

【障害に関連する職業的課題】

検索の結果、上記条件について、個別の状況によっても異なりますが、以下のようなものです。「印刷」ボタンを押すと、「課題チェックリスト」が印刷されますので、チェックしてください。

障害に関連する職業的課題
(検索結果の一覧)

課題名	説明
学習と知識の応用 ICF	学習、学習した知識の応用、思考、問題解決、意思決定
技能の習得 ICF	技能の習得を開始し、遂行するために、統合された一連の行為や課題について、基本的あるいは複雑な能力を発達させること。例えば、道具を扱うこと、チェスなどのゲームで遊ぶこと。
基礎的学習(詳細不明)	

ICF をクリックすると、その課題の ICF コードおよびその詳細が表示されます。

印刷資料の作成 をクリックすると、Adobe Reader が起動し、検索結果をチェックリスト形式の印刷物として作成することができます。検索結果を印刷する場合は、Adobe Reader 上で【印刷】を、ファイルとして保存する場合は【上書き保存】もしくは【名前をつけて保存】を選択してください。(Adobe Reader のダウンロード及び詳細については「Universal Work Data Base ご利用の前に」を参照ください)

Adobe Reader の画面から UWDB に戻るときは、ブラウザの【戻る】で戻ってください。

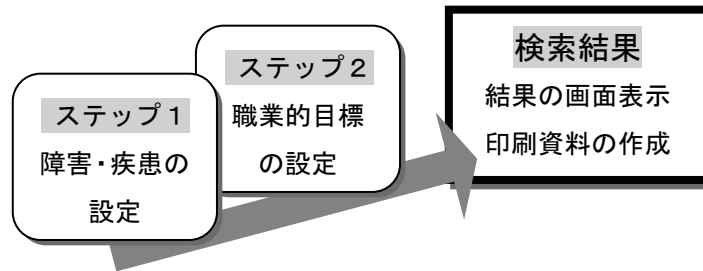
職業的課題チェックリスト

健康状態（原因疾患、障害種類、程度等）	
気分障害（詳細診断不明）	特記事項
参加目標	
[職種] 小売販売員 [就労条件] 一般的就労条件 [職場環境整備条件] わが国の標準的な環境整備をもとめる	特記事項

職業的課題チェックリスト	
問題あり	職業的課題
<input type="checkbox"/>	学習と知識の応用 学習、学習した知識の応用、思考、問題解決、意思決定
<input type="checkbox"/>	技能の習得 技能の習得を開始し、遂行するために、統合された一連の行為や課題について、基本的あるいは複雑な能力を発達させること。例えば、道具を扱うこと、チェスなどのゲームで遊ぶこと。
<input type="checkbox"/>	基礎的学習（詳細不明）
<input type="checkbox"/>	思考 目標に向けた、あるいは目標をもたない概念や観念、イメージを、一人であるいは他人と一緒に形成し操作すること。例えば、小説の創作、定理の証明、思い巡らすこと、ブレインストーミング、沈思、熟考、思索、反省。
<input type="checkbox"/>	本、説明書、新聞等の情報を読むこと 一般的な知識あるいは特定の情報を得る目的で、書かれた言語(例：文字や点字で表記された本、使用説明書、新聞)の理解や解釈といった活動を遂行すること。
<input type="checkbox"/>	文や文章を書くこと 情報を伝えるために記号や言語を用いたり、新たに生み出すこと。例えば、出来事や概念の記録を書くこと、手紙の下書きをすること、何かの記録を取る、報告書を作る

③障害のある人への環境整備を知りたい

検索は以下のような手順で進みます。



ステップ1 障害・疾患情報の設定

設定手順については

「①現在の職場での問題及び対処法を知りたい」のステップ1
をご参照ください。

ステップ2 職業的目標の設定

設定手順については

「①現在の職場での問題及び対処法を知りたい」のステップ2
をご参照ください。

検索結果

結果の画面表示

ステップ1、2で設定した条件に関する職場環境整備が検索されます。

印刷資料の作成
↑
↓

職場環境整備検索結果

【職場】

職種	小売販売員
就労条件	一般的就労条件

【障害・疾患】

気分障害(詳細診断不明)

【標準的職場環境整備】

検索の結果、上記条件について、わが国の多くの障害者雇用事業所で行
 備が必要となる可能性があります。
 まず、これらの標準的職場環境整備状況をチェックしてから、障害のある方の具体的問題への支援方法を
 検討してください。

環境整備名称	説明
職場環境・適応状態の継続的 向上プログラム ICF	
対話・声かけ ICF	従業員から積極的に対話を心がけたり、声かけをするようにしている
ファックス・メールでの連絡 ICF	一般機器:ファックス、電子メールの使用
職場ルールの指導 ICF	
生活全般に関する専任の相談 員 ICF	専任の相談担当者を配置した
作業・職務の簡易・快適化サ ービス ICF	作業や職務内容を簡易化した
コミュニケーション用の支援的 な生產品と用具(福祉用具) ICF	情報伝達を支援する装置、生產品、用具であって、改造や特別設計が なされたもの。例えば、特殊な視覚器具、電気光学的器具、特殊な書 字用具、描画用または手書き用の用具、信号システム、特殊なコンピュ ータのソフトウェアやハードウェア、人工内耳、補聴器、学習用FM補聴 器、人工声帯、コミュニケーションボード、めがね、コンタクトレンズ、
食事、運動、休養などの支援・ 指導 ICF	食事、運動、休養など生活習慣の指導を行っている
外部機関の相談対応者 ICF	

印刷資料の作成

設定された職業的目標
(ステップ2で設定)

設定された障害・疾患
(ステップ1で設定)

標準的職場環境整備
(検索結果の一覧)

ICF をクリックすると、その課題の ICF コードおよ
びその詳細が表示されます。

印刷資料の作成 をクリックすると、Adobe Reader が起動し、検索結果をチェ
ックリスト形式の印刷物として作成することができます。検索結果を印刷する場合
は、Adobe Reader 上で【印刷】を、ファイルとして保存する場合は【上書き保存】
もしくは【名前をつけて保存】を選択してください。(Adobe Reader のダウンロード
及び詳細については「Universal Work Data Base ご利用の前に」を参照ください)
Adobe Reader の画面から UWDB に戻るときは、ブラウザの【戻る】で戻って
ください。

印刷資料

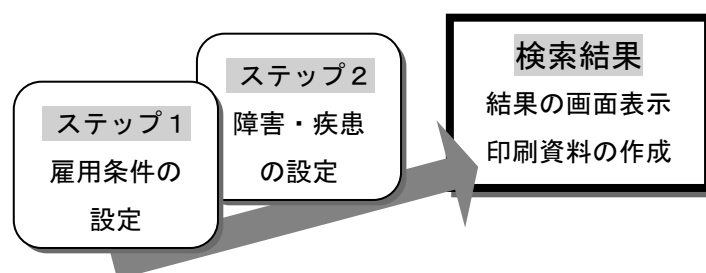
職場環境整備チェックリスト

職場情報	
[職種] 小売販売員 [就労条件] 一般的就労条件	特記事項
健康状態（原因疾患、障害種類、程度等）	
気分障害（詳細診断不明）	特記事項

環境整備チェックリスト	
整備済み	職場環境整備
<input type="checkbox"/>	職場環境・適応状態の継続的向上プログラム
<input type="checkbox"/>	対話・声かけ 従業員から積極的に対話を心がけたり、声かけをするようにしている
<input type="checkbox"/>	ファックス・メールでの連絡 一般機器：ファックス、電子メールの使用
<input type="checkbox"/>	職場ルールの指導
<input type="checkbox"/>	生活全般に関する専任の相談員 専任の相談担当者を配置した
<input type="checkbox"/>	作業・職務の簡易・快適化サービス 作業や職務内容を簡易化した
<input type="checkbox"/>	コミュニケーション用の支援的な生産品と用具（福祉用具） 情報伝達を支援する装置、生産品、用具であって、改造や特別設計がなされたもの。例えば、特殊な視覚器具、電気光学的器具、特殊な書字用具、描画用または手書き用の用具、信号システム、特殊なコンピュータのソフトウェアやハードウェア、人工内耳、補聴器、学習用FM補聴器、人工声帯、コミュニケーションボード、めがね、コンタクトレンズ。
<input type="checkbox"/>	食事、運動、休養などの支援・指導 食事、運動、休養など生活習慣の指導を行っている
<input type="checkbox"/>	外部機関の相談対応者

④検討中の職種や就労条件で雇用できる 障害種類や程度を知りたい

検索は以下のような手順で進みます。



ステップ 1

雇用条件の設定

設定手順については

「①現在の職場での問題及び対処法を知りたい」のステップ 2
をご参照ください。

ステップ 2

障害・疾患情報の設定

設定手順については

「①現在の職場での問題及び対処法を知りたい」のステップ 1
をご参照ください。

検索結果

結果の画面表示

ステップ1、2で設定した条件に関する雇用可能性が検索されます。

雇用可能性別の障害種類・程度の一覧

あなたが雇用を考えている障害・疾患種類についての、現在の雇用条件での雇用可能性は次のように予測できます。(障害による仕事への影響に関する必要条件を示すもので、障害以外のスキルや知識、その他の適正を含めた十分条件を示すものではありません。)

〔雇用条件〕

職種	一般事務員
就労条件	福祉的就労
環境整備条件	わが国の標準的な環境整備

設定された職業的目標
(ステップ1で設定)

〔雇用を考えている障害・疾患名〕

視野欠損
下肢障害
視覚(力)障害

設定された障害・疾患
(ステップ2で設定)

雇用可能性: 要支援(追加の支援方法の必要あり)

標準的環境整備だけでは、障害が仕事に影響する可能性があるため、職種や就労条件を見直したり、追加の支援方法の適用を考える必要があるかもしれません。

- 1) 視野欠損→
- 2) 視覚(力)障害→2級
- 3) 視覚(力)障害→3級または4級
- 4) 視覚(力)障害→5級または6級
- 5) 下肢障害→4級両足先の欠損または両足指の機能全廃
- 6) 下肢障害→4級片脚の下腿の半分の欠損
- 7) 下肢障害→5級足関節に人工骨頭や人工関節使用の場合
- 8) 下肢障害→6級片足の足先の欠損
- 9) 下肢障害→6級片足の足関節の著しい障害

雇用可能性: 要検討(創造的な支援開発の必要あり)

現在、データベースに登録されていない職業的課題がある場合は、職種や就労条件を変えたり、支援方法を障害者職業センターに直接問い合わせるなど、創造的な問題解決を図る必要があります。

- 1) 下肢障害→1級両脚の機能全廃
- 2) 下肢障害→1級両脚を大腿半分以上で欠損
- 3) 下肢障害→2級両脚の機能の著しい障害
- 4) 下肢障害→2級両脚を下腿2分の1以上で欠損
- 5) 下肢障害→3級両脚を足首から欠損
- 6) 下肢障害→3級片下腿の半分欠損または片脚の機能全廃
- 7) 下肢障害→3級両脚をかかとを残して欠損
- 8) 下肢障害→4級片脚の機能の著しい障害
- 9) 下肢障害→4級人工骨頭や人工関節使用の場合
- 10) 下肢障害→5級人工骨頭や人工関節を使用していない場合

雇用可能性検索結果 (検索結果の雇用可能性別の表示)

雇用可能性: 容易 (該当する障害・疾患名の表示)

雇用可能性: 要支援 (該当する障害・疾患名の表示)

雇用可能性: 要検討 (該当する障害・疾患名の表示)